

平成23年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年1月11日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 薬王堂
コード番号 3385 URL <http://www.yakuodo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 西郷 辰弘

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長

(氏名) 小笠原 康浩

TEL 019-697-8480

四半期報告書提出予定日 平成23年1月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年2月期第3四半期の連結業績(平成22年3月1日～平成22年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年2月期第3四半期	31,723	6.2	764	22.4	845	24.6	478	22.0
22年2月期第3四半期	29,866	—	624	—	678	—	392	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年2月期第3四半期	16,785.96	—
22年2月期第3四半期	13,761.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年2月期第3四半期	18,534	6,335	34.2	222,049.04
22年2月期	17,081	5,951	34.8	208,567.08

(参考) 自己資本 23年2月期第3四半期 6,335百万円 22年2月期 5,951百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年2月期	—	0.00	—	3,300.00	3,300.00
23年2月期	—	0.00	—	—	—
23年2月期(予想)	—	—	—	3,300.00	3,300.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年2月期の連結業績予想(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,753	6.4	917	21.6	998	26.4	510	30.6	17,882.48

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.5「2.その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 ― 社（社名 ）、除外 ― 社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年2月期3Q 30,012株 22年2月期 30,012株

② 期末自己株式数 23年2月期3Q 1,478株 22年2月期 1,478株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年2月期3Q 28,534株 22年2月期3Q 28,534株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.4「1.当四半期の連結業績等に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. その他の情報	5
(1) 重要な子会社の異動の概要	5
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	5
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書	8
【第3四半期連結累計期間】	8
【第3四半期連結会計期間】	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
4. 補足情報	12
(1) 仕入及び販売の状況	12

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、各種経済政策による持ち直しの動きが一部に見られたものの、円高や株価の低迷等依然として厳しい環境の中で推移しております。

当社グループの営業基盤であります東北地方においては、依然として雇用環境は厳しく、個人消費は一部に持ち直しの動きが見られるものの低調に推移しております。

このような状況のなか、当社グループといたしましては、24店舗の既存店の改装を実施するとともに、ドラッグストアを岩手県に3店舗、青森県に1店舗、宮城県に2店舗、山形県に2店舗を新規出店し、岩手県でドラッグストア1店舗を退店しております。この結果、当第3四半期連結会計期間末の店舗数はドラッグストア128店舗（うち調剤併設型5店舗）、バラエティストア1店舗の計129店舗となりました。

当第3四半期連結累計期間においては、昨年流行した新型インフルエンザ関連需要の反動減の影響がありましたが、販促施策の効果に加え、季節商材が好調に推移した結果、売上高は前年同四半期に対して増収になりました。また、販売費及び一般管理費につきましても、コスト削減に取り組み、概ね計画通りに推移しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は317億2千3百万円（前年同四半期比6.2%増）、営業利益7億6千4百万円（前年同四半期比22.4%増）、経常利益8億4千5百万円（前年同四半期比24.6%増）、四半期純利益4億7千8百万円（前年同四半期比22.0%増）となりました。

また、部門別の業績は次のとおりであります。

① ヘルスケア部門

医薬品は、ドリンク剤、皮膚病薬、健康食品が好調に推移し、衛生用品では紙おむつを中心とした介護関連商品が好調に推移いたしました。調剤につきましては、花粉症患者の減少や後発医薬品への移行等で低調に推移しております。その結果、売上高は前年同四半期比0.7%増加し94億1千1百万円となりました。

② ビューティケア部門

化粧品は、基礎化粧品、男性化粧品が好調に推移し、トイレタリーでは、ヘアケア、オーラルケア、エチケット商品が好調に推移いたしました。その結果、売上高は前年同四半期比6.8%増加し65億5千万円となりました。

③ ホームケア部門

日用品では、洗剤、芳香剤、台所用品が好調に推移しました。衣料品においては軽衣料、肌着、寝装インテリアが好調に推移いたしました。その結果、売上高は前年同四半期比9.2%増加し37億1千4百万円となりました。

④ コンビニエンスケア部門

食品では、飲料、洋日配品、アイスクリーム、加工食品が好調に推移しました。酒類はビール、発泡酒、焼酎等が好調に推移し、バラエティ部門においては殺虫剤、ペット関連商品等が好調に推移いたしました。その結果、売上高は前年同四半期比9.7%増加し120億4千7百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 貸借対照表の状況

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、85億4千8百万円（前連結会計年度末75億3千7百万円）となり、10億1千1百万円の増加となりました。主な増減要因といたしましては、現金及び預金で4千6百万円減少したものの、商品が10億3千7百万円増加したことがあげられます。

固定資産は、99億8千5百万円（前連結会計年度末95億4千4百万円）となり、4億4千1百万円の増加となりました。主な増減要因といたしましては、新規出店に伴い建物等の有形固定資産が2億7千6百万円増加したこと、敷金及び保証金が7千3百万円増加したこと等があげられます。

流動負債は、93億3千万円（前連結会計年度末78億7千5百万円）となり、14億5千4百万円の増加となりました。主な増減要因といたしましては、仕入高の増加に伴い買掛金が11億6千2百万円増加したこと及び短期借入金が2億円増加したことがあげられます。

固定負債は、28億6千8百万円（前連結会計年度末32億5千4百万円）となり、3億8千6百万円の減少となりました。主な増減要因といたしましては、長期借入金の返済により4億1千6百万円減少したことがあげられます。

純資産合計は、63億3千5百万円（前連結会計年度末59億5千1百万円）となり、3億8千4百万円の増加となりました。主な増減要因といたしましては、利益剰余金の増加があげられます。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動による資金の増加が10億7千6百万円、投資活動による資金の減少が8億5千9百万円、財務活動による資金の減少が2億6千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ5千万円減少し、当第3四半期連結会計期間末には9億7千9百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローとそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、10億7千6百万円（前年同四半期比46.5%減）となりました。これは、税金等調整前四半期純利益が8億3千万円となったことや仕入債務の増加額が11億6千2百万円となったものの、たな卸資産の増加額が10億3千7百万円となったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、8億5千9百万円（前年同四半期比192.4%増）となりました。これは、主に新規出店に伴う有形固定資産の取得による支出が5億8千万円となったことや敷金及び保証金の差入による支出が2億3千万円となったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、2億6千8百万円（前年同四半期比77.4%減）となりました。これは長期借入れによる収入が10億円あったものの、長期借入金の返済による支出が13億4千2百万円あったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間においては、売上高と売上総利益は概ね計画通りに推移していることや、コスト削減への取組みにより販売費及び一般管理費も計画内で推移していること等から、現時点におきましては平成22年10月1日に公表しました業績予想数値に変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

(簡便な会計処理)

① たな卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末のたな卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し、前連結会計年度末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

③ 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判定に関して、前連結会計年度末以降に経営環境等に著しい変化がなく、かつ、一時差異の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(特有の会計処理)

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第 3 四半期連結会計期間末 (平成22年11月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年 2 月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	985,847	1,032,047
売掛金	120,559	97,226
商品	6,869,230	5,832,178
貯蔵品	6,748	6,695
その他	566,230	569,129
貸倒引当金	△150	△150
流動資産合計	8,548,466	7,537,127
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,055,104	5,033,781
土地	720,680	725,894
その他（純額）	403,411	142,619
有形固定資産合計	6,179,195	5,902,294
無形固定資産	90,417	69,611
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,811,136	2,737,288
その他	904,861	871,157
貸倒引当金	—	△35,837
投資その他の資産合計	3,715,998	3,572,608
固定資産合計	9,985,611	9,544,514
資産合計	18,534,078	17,081,642

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年11月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,506,581	4,344,179
短期借入金	800,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	1,684,528	1,610,320
未払法人税等	111,200	258,000
賞与引当金	148,083	241,977
ポイント引当金	17,282	14,595
その他	1,062,415	806,620
流動負債合計	9,330,089	7,875,692
固定負債		
長期借入金	2,431,880	2,848,780
退職給付引当金	73,345	65,789
その他	362,816	340,127
固定負債合計	2,868,041	3,254,696
負債合計	12,198,130	11,130,389
純資産の部		
株主資本		
資本金	799,300	799,300
資本剰余金	840,728	840,728
利益剰余金	4,775,055	4,390,246
自己株式	△78,687	△78,687
株主資本合計	6,336,396	5,951,587
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△448	△334
評価・換算差額等合計	△448	△334
純資産合計	6,335,947	5,951,253
負債純資産合計	18,534,078	17,081,642

(2) 四半期連結損益計算書
【第 3 四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成21年 3 月 1 日 至 平成21年11月30日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成22年 3 月 1 日 至 平成22年11月30日)
売上高	29,866,980	31,723,996
売上原価	22,765,163	24,130,652
売上総利益	7,101,817	7,593,343
販売費及び一般管理費	6,477,167	6,828,782
営業利益	624,649	764,561
営業外収益		
受取利息	23,254	24,550
受取配当金	94	94
受取事務手数料	42,082	45,153
固定資産受贈益	16,275	18,576
受取手数料	20,809	21,937
その他	10,818	23,634
営業外収益合計	113,334	133,946
営業外費用		
支払利息	58,003	50,816
その他	1,449	1,977
営業外費用合計	59,453	52,793
経常利益	678,530	845,714
特別損失		
固定資産売却損	—	4,002
固定資産除却損	1,138	—
賃貸借契約解約損	—	10,000
その他	—	1,351
特別損失合計	1,138	15,354
税金等調整前四半期純利益	677,391	830,360
法人税、住民税及び事業税	262,332	328,800
法人税等調整額	22,395	22,589
法人税等合計	284,727	351,389
四半期純利益	392,664	478,970

【第 3 四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第 3 四半期連結会計期間 (自 平成21年 9 月 1 日 至 平成21年11月30日)	当第 3 四半期連結会計期間 (自 平成22年 9 月 1 日 至 平成22年11月30日)
売上高	9,634,758	10,390,115
売上原価	7,276,920	7,860,656
売上総利益	2,357,838	2,529,458
販売費及び一般管理費	2,124,003	2,289,582
営業利益	233,834	239,876
営業外収益		
受取利息	7,701	8,434
受取配当金	20	20
受取事務手数料	14,266	15,176
固定資産受贈益	5,280	5,262
受取手数料	7,094	8,440
その他	4,846	7,263
営業外収益合計	39,208	44,596
営業外費用		
支払利息	17,918	15,943
その他	388	643
営業外費用合計	18,306	16,586
経常利益	254,736	267,886
特別損失		
固定資産除却損	1,138	—
投資有価証券評価損	—	11
特別損失合計	1,138	11
税金等調整前四半期純利益	253,597	267,875
法人税、住民税及び事業税	27,750	36,754
法人税等調整額	78,286	76,373
法人税等合計	106,037	113,128
四半期純利益	147,559	154,747

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成21年 3 月 1 日 至 平成21年11月30日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成22年 3 月 1 日 至 平成22年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	677,391	830,360
減価償却費	409,685	443,756
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	△35,837
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△99,621	△93,894
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	2,692	2,687
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	6,299	7,556
受取利息及び受取配当金	△23,348	△24,644
支払利息	58,003	50,816
固定資産受贈益	△16,275	△18,576
固定資産除売却損益 (△は益)	1,138	4,002
賃貸借契約解約損	—	10,000
売上債権の増減額 (△は増加)	△29,760	△23,333
たな卸資産の増減額 (△は増加)	58,192	△1,037,104
未収入金の増減額 (△は増加)	49,011	△38,778
仕入債務の増減額 (△は減少)	900,270	1,162,401
未払金の増減額 (△は減少)	182,590	279,902
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△4,736	△113,042
その他	165,061	187,869
小計	2,336,596	1,594,140
利息及び配当金の受取額	404	252
利息の支払額	△57,523	△50,016
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△264,822	△467,467
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,014,655	1,076,910
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△4,500	△4,500
有形固定資産の取得による支出	△56,142	△580,643
敷金及び保証金の差入による支出	△216,451	△230,404
その他	△16,743	△43,779
投資活動によるキャッシュ・フロー	△293,837	△859,327
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△800,000	200,000
長期借入れによる収入	1,000,000	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△1,284,230	△1,342,692
リース債務の返済による支出	—	△21,234
配当金の支払額	△94,058	△94,275
その他	△10,080	△10,080
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,188,368	△268,282
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	532,449	△50,699
現金及び現金同等物の期首残高	825,823	1,030,547
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,358,272	979,847

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 仕入及び販売の状況

①仕入実績

当第3四半期連結累計期間における部門別仕入実績を示すと、次のとおりであります。

部門別	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間		前年同期比(%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
ヘルスケア	6,488,859	28.6	6,868,870	27.3	+5.9
ビューティケア	4,372,000	19.3	4,925,714	19.6	+12.7
ホームケア	2,745,014	12.1	3,133,308	12.4	+14.1
コンビニエンスケア	9,101,396	40.0	10,239,810	40.7	+12.5
合計	22,707,271	100.0	25,167,704	100.0	+10.8

②販売実績

イ. 部門別販売実績

当第3四半期連結累計期間における部門別販売実績を示すと、次のとおりであります。

部門別	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間		前年同期比(%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
ヘルスケア	9,345,349	31.3	9,411,556	29.7	+0.7
ビューティケア	6,132,635	20.5	6,550,521	20.6	+6.8
ホームケア	3,401,564	11.4	3,714,114	11.7	+9.2
コンビニエンスケア	10,987,431	36.8	12,047,803	38.0	+9.7
合計	29,866,980	100.0	31,723,996	100.0	+6.2

ロ. 地域別販売実績

当第3四半期連結累計期間における地域別販売実績を示すと、次のとおりであります。

地域別	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間		前年同期比(%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
青森県	3,784,601	12.7	4,074,989	12.8	+7.7
秋田県	3,292,712	11.0	3,563,916	11.2	+8.2
岩手県	16,565,451	55.5	17,272,219	54.5	+4.3
宮城県	6,095,989	20.4	6,598,082	20.8	+8.2
山形県	128,224	0.4	214,788	0.7	+67.5
合計	29,866,980	100.0	31,723,996	100.0	+6.2